

地域の文化や身近な自然環境を未来へ 「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」 絵画展

☎生涯学習課 ☎ (93) 7641

10月2日から15日まで、富里中央公民館で富里ユネスコ協会主催の「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展が開催されました。市内の小学生から多数の作品が集まり、ふるさとである富里を大切に思う気持ちが伝わる子どもたちの力作が揃いました。選考の結果、次の皆さんが受賞されました。



最優秀賞 (日本ユネスコ協会連盟会長賞)

眞鍋 一花 (富里小6年)

優秀賞 (富里ユネスコ協会会長賞)

石田 陽菜 (浩養小3年)

優秀賞 (富里市教育委員会教育長賞)

高根沢一輝 (浩養小4年)

優秀賞 (富里市小中学校校長会会長賞)

布施 颯莉 (日吉台小5年)

入賞

○倉波 杏奈 (富里小2年)

○石橋 玲奈 (富里小4年)

○石田 蘭 (富里小4年)

○山村 凜星 (富里第一小3年)

○高橋 柚月 (浩養小3年)

○中沢美璃愛 (浩養小5年)

○加藤 結士 (日吉台小1年)

○洞 圭杜 (日吉台小1年)

○宮内 貫志 (日吉台小1年)

○鎮目真優人 (日吉台小2年)

○野平 廉 (日吉台小5年)

○上川 あい (七栄小5年)

○石原 好香 (七栄小6年)

○鈴木 琴羽 (七栄小6年)

<敬称略>



☎市民活動推進課 ☎ (93) 1117

定期的に、市内に暮らす外国人の方々をご紹介します。

ヤン スンエさん
(韓国出身・十倉地区在住)



市内で韓国料理店を営んでいる
ヤンさん

富里市には、56か国、2,808人(令和4年9月末現在)の外国人が暮らしています。

市では、外国人住民と日本人住民が、お互いの異なる文化を理解し合い、富里市で暮らす同じ「地域住民」、「富里市民」であることを認識し、住み良い豊かな地域社会を共につくっていきたく考えています。

Q. 富里市で暮らし始めたきっかけは？

パートナーの仕事の関係で、空港が近い富里市に暮らし始めました。

Q. 富里市に暮らし始めての感想は？

自然災害が少ないと感じ、安心して暮らしています。自然を楽しめるところが良いと思っています。

Q. 韓国について、教えてください！

韓国は、とても明るい国です。韓国人は、物事について、はっきりと意見を伝えます。

Q. 日本に暮らし始めた外国人に向けて、アドバイスはありますか？

ゴミの捨て方を覚えましょう。また、理解できない言葉は、うるさいと捉えられがちです。特に夜は大声で話さないようにしましょう。でも、一番大事なことは、笑顔であいさつすることだと思います。